

公認銃剣道コーチ1
資格概要

2021年9月16日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益社団法人全日本銃剣道連盟	
養成目的		地域道場・クラブ等において、銃剣道の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたり、正しい銃剣道の普及振興を行う者を養成する。	
役割		地域道場・クラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等でのコーチングスタッフとして、基礎的な銃剣道の正しい知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する。	
養成講習会に係る内容	受講条件		
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	銃剣道専門科目(31h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I : 15,400円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料: 15,400円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
		スタートコーチ	円()
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 カリキュラムに基づいて全日本銃剣道連盟が実施。集合講習と通信講習(レポート提出)を行う。 ■検定試験 検定員が示す検定科目の技能検定 ■審査 検定員(講師含む)が審査する。 ■免除要件 全日本銃剣道連盟専門科目修了者
	登録に係る内容	登録料(4年間)	
		基本登録料: 10,000円	
資格別登録料: 4,000円			
更新登録要件		有効期限の6カ月前までに全日本銃剣道連盟が定める研修会または日本スポーツ協会・都道府県スポーツ・体育協会が実施する更新研修を受講しなければならない。	
特記事項			

公認銃剣道コーチ1

2021年9月16日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた 基礎理論	①	銃剣道の武道的特性とスポーツ価値	1.00h	0.00h	1.00 h
	②	銃剣道の歴史	1.00h	1.00h	2.00 h
	③	望ましい銃剣道指導者のあり方	1.00h	0.00h	1.00 h
	④	アンチドーピング活動とサプリメント管理	1.00h	0.00h	1.00 h
	⑤	審判規則・細則の実習	1.00h	1.00h	2.00 h
	小計		5.00 h	2.00 h	7.00 h
② 実技実習	①	基本技の指導着意事項	2.00h	1.00h	3.00 h
	②	応用技の指導着意事項	2.00h	1.00h	3.00 h
	③	試合稽古の指導着意事項	2.00h	1.00h	3.00 h
	④	銃剣道形の指導着意事項	2.00h	1.00h	3.00 h
	⑤	競技者の体カトレーニング法(基本編)	2.00h	0.00h	2.00 h
	⑥	審判実習(用具着装試合・基本技形試合)	2.00h	1.00h	3.00 h
小計		12.00h	5.00h	17.00 h	
③ 指導実習	①	集団指導法	1.00h	1.00h	2.00 h
	②	事故防止と救急処置法(熱中症対策)	1.00h	1.00h	2.00 h
	③	対象別指導計画の立て方	1.00h	1.00h	2.00 h
	④	用具の知識と管理・手入れ要領	1.00h	0.00h	1.00 h
小計		4.00 h	3.00 h	7.00 h	
			21.00 h	10.00 h	31.00 h